

4 環境・廃棄物

区	地域コミュニティ協議会	活動名
北	コミュニティ木崎村	木崎中学校生徒とコミュニティ木崎村とのクリーン作戦
中央	浜浦小学校区コミュニティ協議会	「子供の松林」整備
江南	横越コミュニティ協議会	横雲通りピカピカ大作戦
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	坂井輪を花で飾ろう2015推進事業
西	坂井輪中学校区まちづくり協議会	緑のカーテン植樹普及事業
西	真砂小学校区コミュニティ協議会	402号線飛砂対策「ハマニンニクの植栽」事業
西	青山小学校区コミュニティ協議会	一斉清掃・花文字花壇作り作業

北区 コミュニティ木崎村

活動名：木崎中学校生徒とコミュニティ木崎村とのクリーン 作戦

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

木崎中学校の生徒が毎年継続している通学路周辺の不法投棄のクリーン作戦に、自分達の住んでいる地域の美化活動に少しでも役立ちたいという生徒達の自主的参加に感銘を受けたのが始まりです。平成24年度より。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

クリーン作戦は年間で2回（7月、10月）行い、地域の環境整備を中学生と共に行う事によって、地域を大切に作る気持ちを育てる。中学生として出来ることに気付かせ、進んで地域に貢献できる生徒を育てる。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

木崎中学校の福祉委員で事前に汚れている所を見て回り、ゴミを回収する場所を確認し事前に把握して分担を決める。ゴミ袋は無駄にならないように、各家庭に呼び掛けて生徒さんに持ってきて頂く。コミュニティ木崎村環境部員の方の軽トラックを借りまして、大きなゴミ（テレビ等）を回収しました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

北区役所のトングを借りました。

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の環境整備を中学生と共に行うことによって、地域を綺麗にしようと言う気持ちが強くなった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

屋外作業の為、どうしても悪天候であれば作業が出来ない。残念なことに去年は2回目のクリーン作戦が雨天で中止となった。雨天予備日を設けていましたが、2回とも雨の為、中止。その為、春先はゴミの不法投棄が目立った。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今までは年間2回の活動でしたが、活動回数を増やす方向で検討中。



中央区 浜浦小学校区コミュニティ協議会

活動名：「子供の松林」整備

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

浜浦小学校の自然学習林「ネムの森」の道路を挟んだ松林(約二千㎡)のジャングル化が進んでおり、地域全体としての景観を損ねていた。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 「ネムの森」と一緒に、子供達が安心して利用できる松林の再生・整備
2. 「子供の松林」の認知と活用

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 繁茂したニセアカシアと木化した雑草の伐採（中央区建設課に依頼）平成24年
2. ニセアカシアの根の除去（NPO“阿賀の会”に依頼）平成25年
3. 毎年2～3回の草刈り作業（平成25年～）
4. イベント開催（木工教室）、他団体による整備協力（平成27、28年）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

1. 新潟地域緑化推進協会
2. ガールスカウト新潟市連絡協議会

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 「ネムの森」と一体となって、道路からの見通しもよく、防風林としての役割を維持しながら、子供たちが走りまわり、くつろげる森に甦った。
2. 周辺の遊歩道を散策、ジョギングしている人達にも、この松林を知ってもらうようになった。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 整備に対するコミ協や地域での認知醸成
2. 他団体との協働
3. 地域内外に「子供の松林」の認知

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

たくさんの子供達、地域の方々に「子供の松林」を利用していただき、時には松林の整備にも、お手伝いしていただけるように活動していきたい。

写真

木工教室



ガールスカウトによる除草作業



江南区 横越コミュニティ協議会

活動名： 横雲通りピカピカ大作戦

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

「横越地区子ども会議プロジェクト」できれいな横越にしたいという意見を活かすため

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

小中学校の通学路にもなっている横雲通りの道路照明灯の清掃活動を行い、安心して安全に通学できることを目的に行った。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

横雲通りの道路照明灯の清掃活動を中学生と協働で実施した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟市立横越中学校

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

中学生から「街灯がきれいになり、気持ちよく歩けると思う。機会があればまたやりたい」と言った感想もあり、より住みやすい地域づくりを推進することができた。
また、清掃後の昼食交流会では地域の茶の間のボランティアの方々から作っていただいた地元産野菜を使った野菜カレーを「とってもおいしい。」と話が弾み交流を図ることができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

交通安全対策や熱中症対策

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

経費等の問題もあるが、子供たちのきれいな横越にしたいという声を大切に、活動を継続していきたい。

江南区自治協議会提案事業
「まちづくり活動サポートプロジェクト」

実施状況写真(H27. 8. 5)



江南区自治協議会提案事業
「まちづくり活動サポートプロジェクト」

実施状況写真(H27. 8. 5)



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：坂井輪を花で飾ろう 2015 推進事業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 潤いのある緑豊かな生活環境の確保、豊かさとゆとりを実感できる生活環境を作る。
2. 地域住民との共同作業を行い地域内のコミュニケーションを図る。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 住民一人一人の協力を得、公共の場を美しく保つと共に緑化意識を高める。
2. 西区住民のコミュニケーション意識を深める。
3. 生き生きした坂井輪を作る。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 学童、地域住民、構成団体等にチラシ配布しボランティアを集う。
2. 春（ペゴニア）と秋（ビオラ、チューリップ）の2回、花の植栽活動を実施した。
3. 植栽場所は、西区役所、西消防署寺尾出張所、新潟大学駅前、寺尾駅前広場等、坂井輪地区公民館。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

坂井東小学校、新通小学校、坂井輪中学校

実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 学童と地域住民のコミュニケーション意識を高めることができた。
2. 公共場所を花々で美しく飾り、潤いがえられた。
3. プランターに学童の一言メッセージをもらい、爽やかな印象を与えた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. 花植え指導者育成
2. ボランティアの募集

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 植栽作業の写真を広報誌に掲載すると共に、公共施設に写真を展示したい。
2. 今後も継続的に環境美化活動として、小・中学生を巻き込んで実施する。

坂井輪を花で飾ろう2015推進事業記録

第1回目：6月6日（土）

地域の方々、小学生、中学生のボランティアが集まってくれました



プランターを良く洗い、培養土を入れて3種類のペゴニアの配置を決めます。



西区 坂井輪中学校区まちづくり協議会

活動名：緑のカーテン植樹普及事業

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

1. 地球温暖化を加速させる二酸化炭素量の削減
2. 省エネ、節電
3. 学校児童含めた地域住民の環境意識の高揚。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

1. 二酸化炭素を吸収するゴーヤを植える。
2. ゴーヤのカーテンを作り省エネにつとめ、二酸化炭素を削減する。
3. 学童および地域住民と共同作業を行い、地域全体で環境意識を高める。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

1. 地域住民を対象に、ゴーヤの育て方講習会を行った。
2. 地球温暖化防止についての講習会を行った。
3. 各自治会へチラシ配布すると共に、ゴーヤ苗を配布した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

なし

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

1. 環境意識及び環境に対する知識を啓発することができた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

1. ゴーヤ苗を希望者が多く、配布に時間を費や事もあった。
2. ゴーヤの成長は早く、チラシ等およびPR活動のタイミングに苦慮した。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

1. 地域住民の環境に関する意識の向上を図り、住みよい坂井輪を目指したい。

緑のカーテン植樹普及事業 記録写真 (H27)

- 1 地球温暖化防止講演会 (4月19日)
「ゴーヤで緑のカーテンづくり講座」



西区 真砂小学校区コミュニティ協議会

活動名：402号線飛砂対策「ハマニンニクの植栽」事業

活動内容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

保安林造成促進、飛砂対策、除雪対策の継続的な運動の展開。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

課題の中で自主的に対応できる「ハマニンニクの植栽」で飛砂減少を図りながら、引き続き「飛砂防止勉強会」も開催し、未だ「試行錯誤の段階」だと思いますが行政と共に改善に努める。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- ① 飛砂防止勉強会：3回／年程度（第9回～第11回）
- ② ハマニンニク植栽：平成28年3月26日：402号線海岸側「人口砂丘」にコミ協会員60名参加のもと、1,700本のハマニンニクの苗が植栽された。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

新潟県治山課、新潟市西区建設課、農政商工課、国土交通省北陸地方整備局

実績・効果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ① 秋から冬の402号線への飛砂が抑制された。又、松海が丘4丁目集落への飛砂も従来よりも減少する。
- ② 平成28年3月26日：国の「海岸協力団体」に全国で初めて指定された。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ① 今年度は従来と異なる対策として、402号線から海側に大きくバックして砂で土手を作り両斜面に植栽するという方法で対応した。
- ② 今後の課題は、民有地を含めて、南側にどのように対策を進めるか？で大いなる自然相手の事業であるので試行錯誤しながら根気よく継続することである。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

引き続き「飛砂防止勉強会」も開発し、未だ「試行錯誤の段階」だと思いますが行政と共に改善に努める。

※活動内容がわかる写真がありましたら添付をお願いします。(2枚程度)
平成26年10月26日真砂小学校文化祭協賛「写真&絵手紙展示」



平成27年2月8日「文化講演会」



西区 青山小学校区コミュニティ協議会

活動名：一斉清掃・花文字花壇作り作業

活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミュニティ全体の「地域環境愛護の心と連帯感の醸成」が求められている

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

関屋分水路の一斉清掃・花文字花壇作り作業を通して、地域の環境美化と連帯感の醸成を図る

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

各自治会に参加の募集パンフレット回覧用配布
小学校区育成部や地区婦人会のトン汁「お楽しみ昼食会」の協力

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

北陸地方整備局信濃川下流河川事務所 青山小育成部

実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

関屋分水路左岸の美化と関屋分水路花文字事業の周知
地域住民の環境美化意識の高揚及び連帯感

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

活動時、花文字花壇の場所が斜面の為、事故のないように声掛け
鎌の使用や斜面の活動からボランティア保険導入

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

歴史のある活動の為、地域の連帯と美化をめざして継続的に展開していきたい

